

製品名: ホスホエズリン/ラディキシン/モエシン (Thr567/Thr564/Thr558) ウサギモノクローナル抗体

カタログ番号: AMRe84900

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット、ハムスター
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.5mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05% アジ化ナトリウム、0.05% 保護タンパク質、50% グリセロールを含む TBS で精製された抗体。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,IP 1:10-1:20
分子量	Calculated MW: 69 kDa; Observed MW: 75,80 kDa

抗原情報

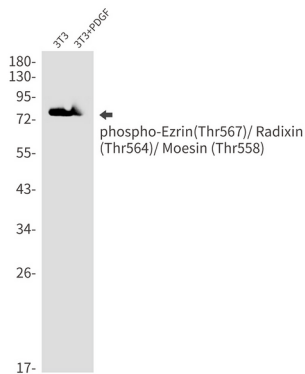
遺伝子名	Phospho-Ezrin/Radixin/Moesin (Thr567/Thr564/Thr558)
別名	EZR; VIL2; Ezrin; Cytovillin; Villin-2; p81
遺伝子 ID	7430.0
SwissProt ID	P15311
免疫原	ヒトエズリンの Thr567 周囲の残基に対応する合成リン酸化ペプチド

背景

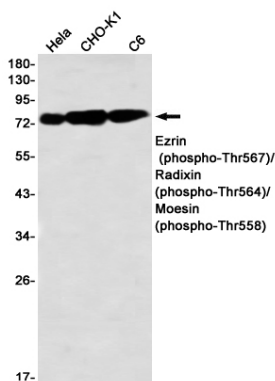
主要な細胞骨格構造と細胞膜の結合に関与していると考えられる。上皮細胞では、微絨毛および頂端極の膜波状構造の形成に必要である。PLEKHG6とともに、正常なマクロピノサイトーシスにも必要である。

研究分野

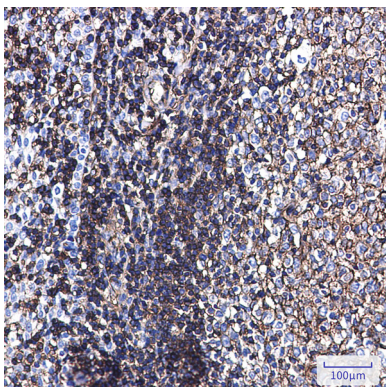
画像データ



3T3、3T3+PDGF 溶解物中の Phospho-Ezrin (Thr567)/ Radixin (Thr564)/ Moesin (Thr558) のウェスタンブロット分析 (Phospho-Ezrin/Radixin/Moesin (Thr567/Thr564/Thr558) 抗体を使用)。



Ezrin (Phospho-Thr567)/ Radixin (Phospho-Thr564)/ Moesin (Phospho-Thr558) 抗体を使用した、Hela、CHO-K1、C6 溶解物中の Ezrin (Phospho-Thr567)/ Radixin (Phospho-Thr564)/ Moesin (Phospho-Thr558) のウェスタンブロット分析。



エズリン (リン酸化スレオニン 567) / ラディキシン (リン酸化スレオニン 564) / モエシン (リン酸化スレオニン 558) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト扁桃腺の免疫組織化学染色。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。